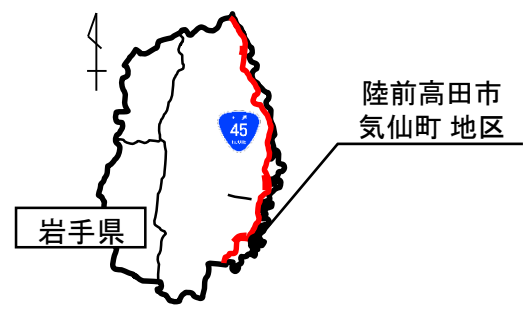


一般国道45号 岩手45号維持管理

○一般国道45号は、宮城県仙台市を起点とし青森県青森市に至る全長約588kmの主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路に指定

○津波や洪水からの緊急避難場所を確保するため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策として、国道45号陸前高田市において、避難階段等の整備を実施することで、高架区間等を活用した避難施設の整備を推進

【代表事例】 《位置図》



《諸元等》

事業区間： 陸前高田市気仙町 地内
整備内容： 避難階段(通路)整備

《現状》

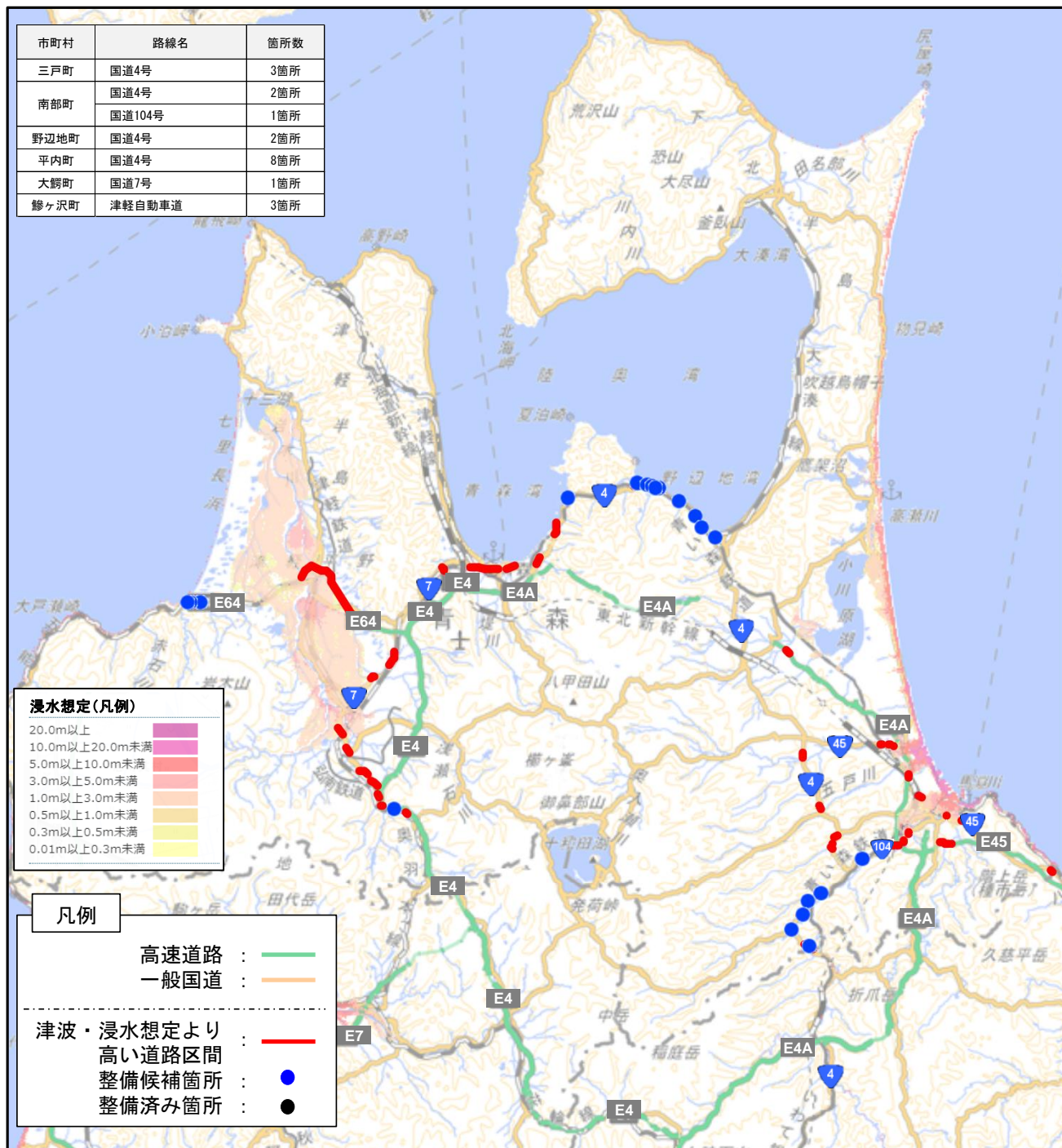


《対策イメージ》



直轄国道における高架区間等の緊急避難場所としての活用が可能な箇所 位置図(青森県)

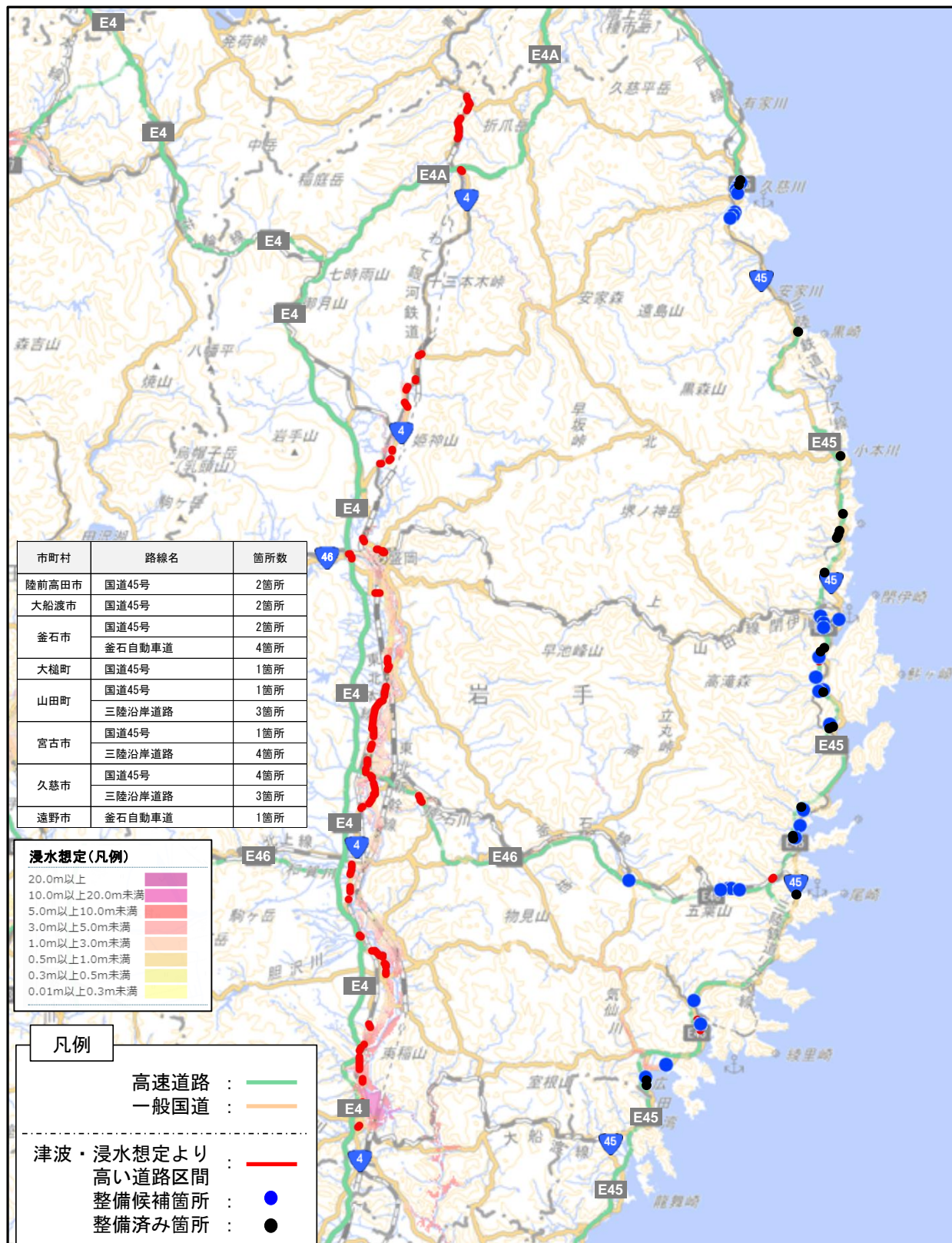
津波や洪水による浸水から避難するため、道路の高架区間等の活用が可能な箇所20箇所において、避難階段等の施設整備を推進



※このほか、高速道路（高速道路会社管理）や地方管理道路においても今後、避難階段等の整備を実施予定

直轄国道における高架区間等の緊急避難場所としての活用が可能な箇所 位置図(岩手県)

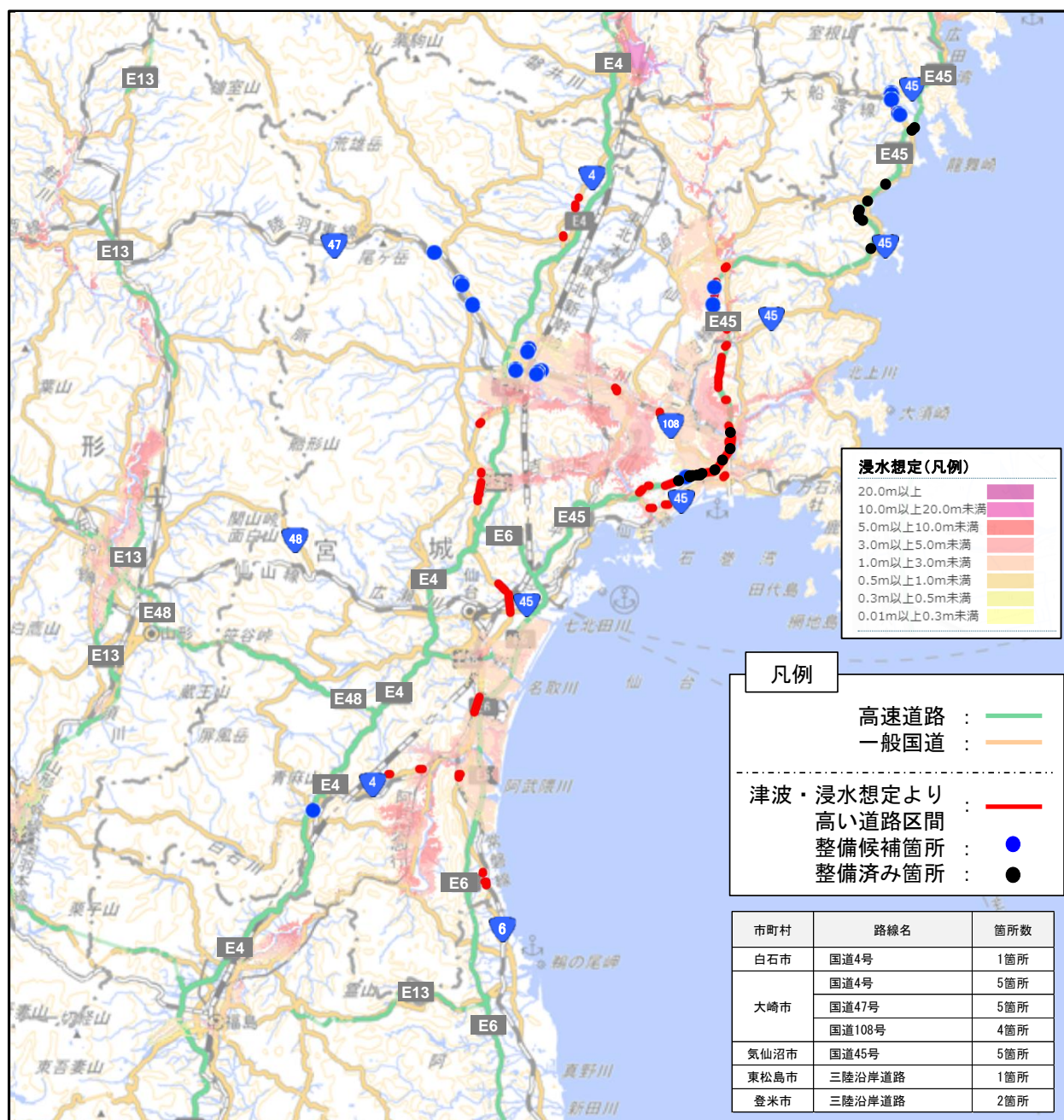
津波や洪水による浸水から避難するため、道路の高架区間等の活用が可能な箇所28箇所において、避難階段等の施設整備を推進



※このほか、高速道路（高速道路会社管理）や地方管理道路においても今後、避難階段等の整備を実施予定

直轄国道における高架区間等の緊急避難場所としての活用が可能な箇所 位置図(宮城県)

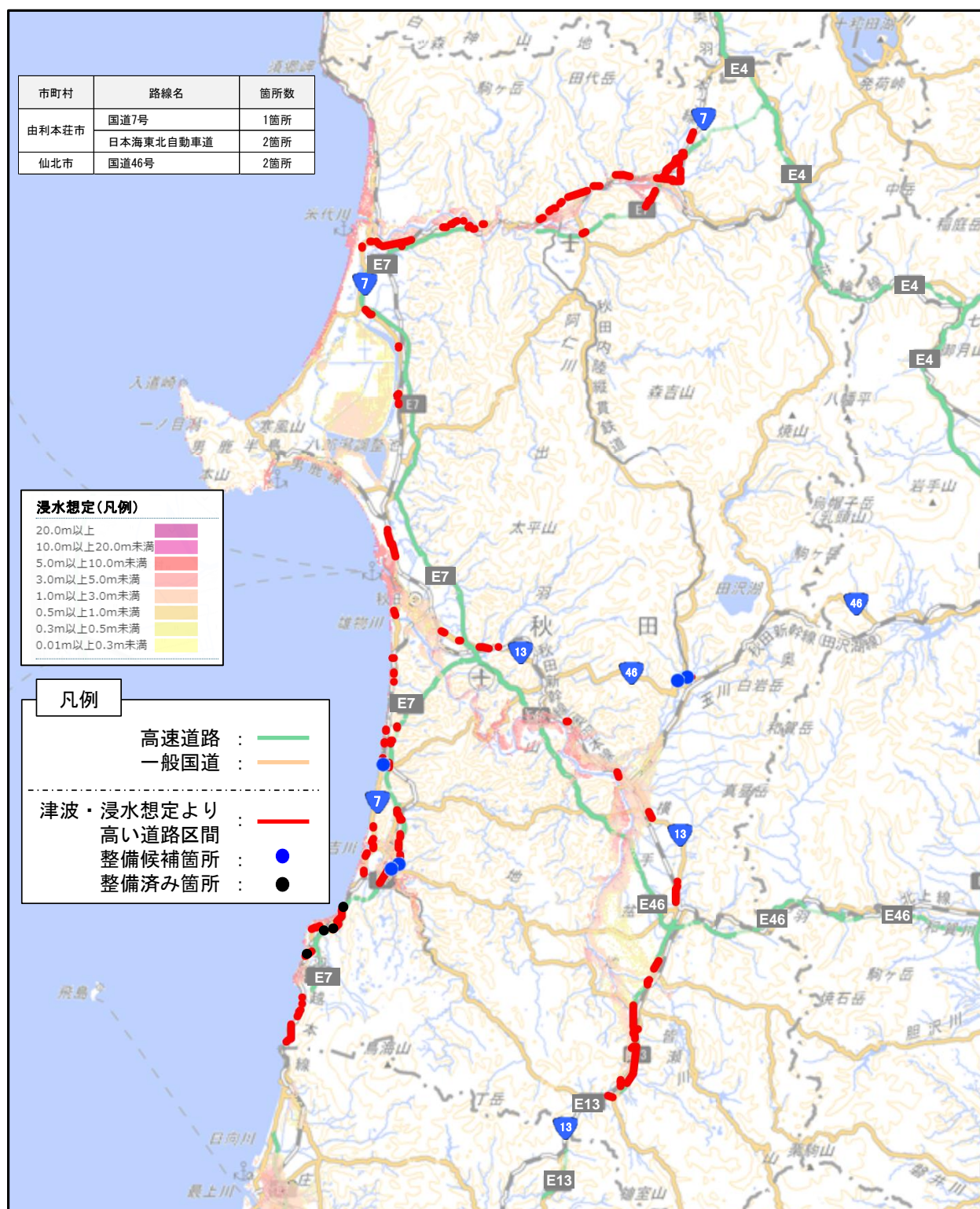
津波や洪水による浸水から避難するため、道路の高架区間等の活用が可能な箇所23箇所において、避難階段等の施設整備を推進



※このほか、高速道路（高速道路会社管理）や地方管理道路においても今後、避難階段等の整備を実施予定

直轄国道における高架区間等の緊急避難場所としての活用が可能な箇所 位置図(秋田県)

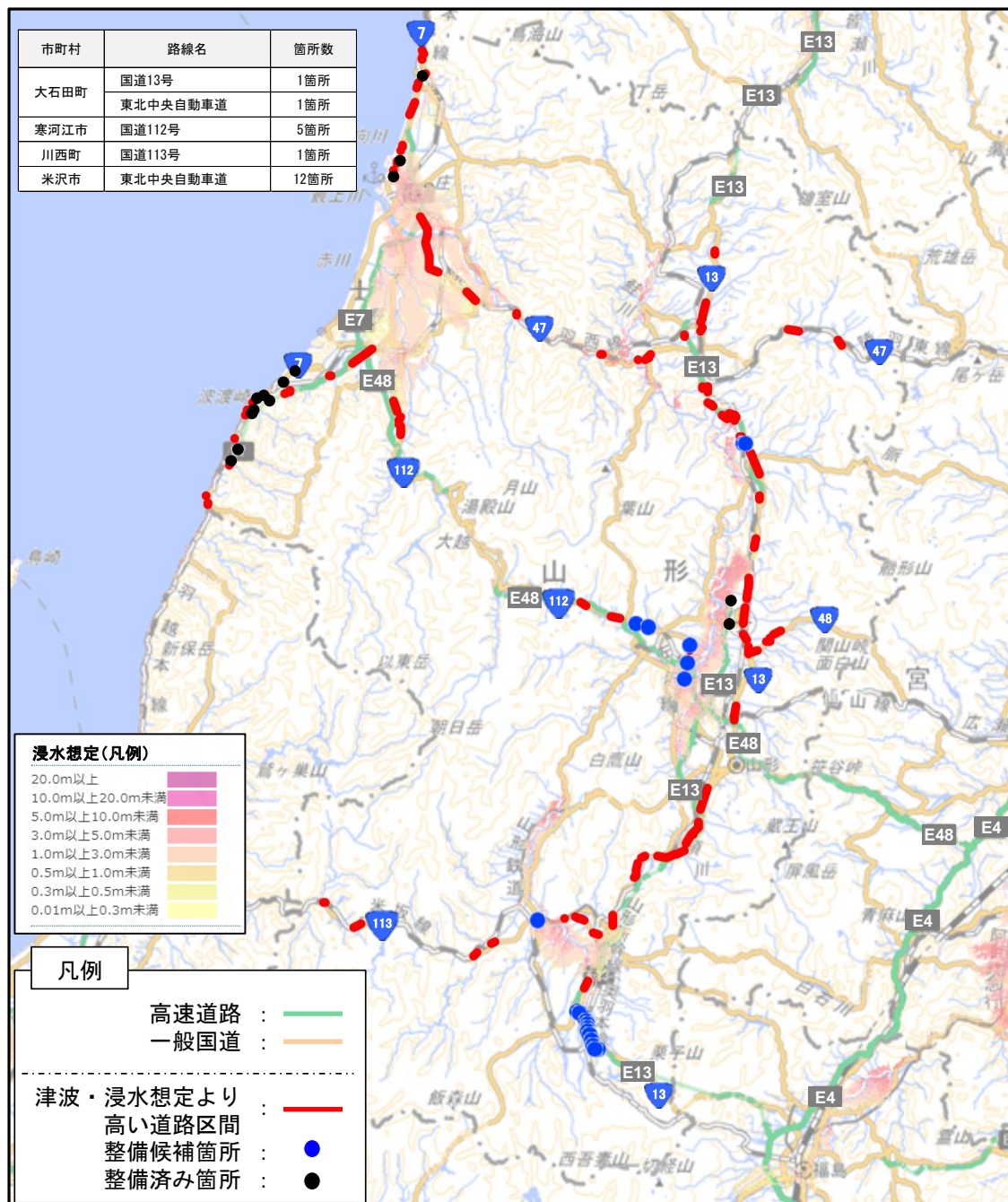
津波や洪水による浸水から避難するため、道路の高架区間等の活用が可能な箇所5箇所において、避難階段等の施設整備を推進



※このほか、高速道路（高速道路会社管理）や地方管理道路においても今後、避難階段等の整備を実施予定

直轄国道における高架区間等の緊急避難場所としての活用が可能な箇所 位置図(山形県)

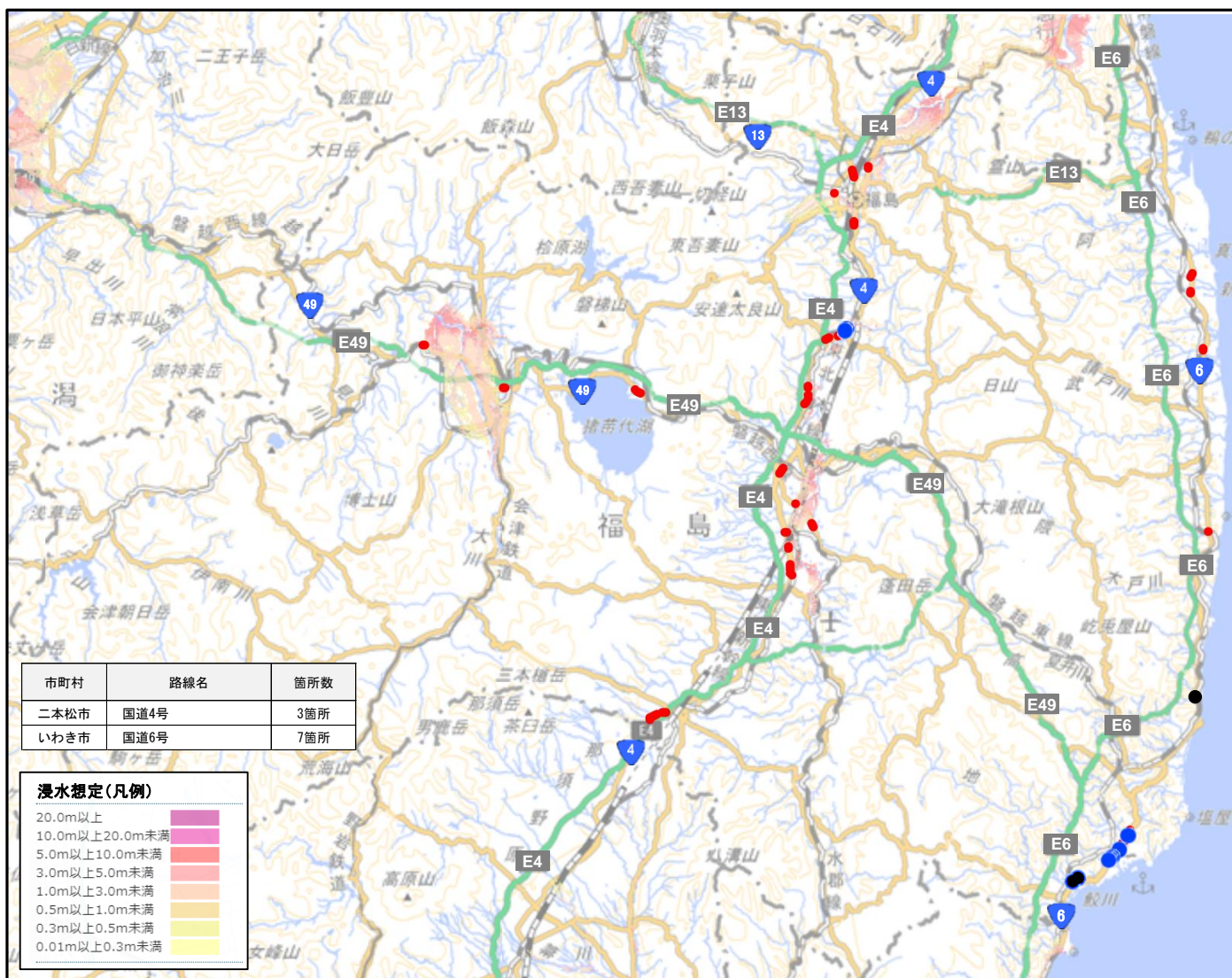
津波や洪水による浸水から避難するため、道路の高架区間等の活用が可能な箇所20箇所において、避難階段等の施設整備を推進



※このほか、高速道路（高速道路会社管理）や地方管理道路においても今後、避難階段等の整備を実施予定

直轄国道における高架区間等の緊急避難場所としての活用が可能な箇所 位置図(福島県)

津波や洪水による浸水から避難するため、道路の高架区間等の活用が可能な箇所10箇所において、避難階段等の施設整備を推進



凡例

高速道路 : —
一般国道 : —

津波・浸水想定より
高い道路区間 : —
整備候補箇所 : ● (blue)
整備済み箇所 : ● (black)

※このほか、高速道路（高速道路会社管理）や地方管理道路においても今後、避難階段等の整備を実施予定